

質問コーナー

質問

病院に行くと医療連携室という名称の部門がありますし、マスコミ等でもよく目にします。しかし、一方で医療連携室がどんな仕事をしているのかよくわかりません。わかりやすく教えてください。

回答

多くの病院では、医療相談員やMSWと呼ばれるスタッフがいます。医療相談員とMSW（Medical Social Worker ※和製英語です）は同じ意味を持つ職員で、病院にいる唯一の福祉の専門職です。難しい言葉ですが、私たちは患者さんやそのご家族から様々な相談を受け、問題を解決できるように助言や支援をする為に配置された職員なのです！部署名も病院により様々名称があり、一般的には医療福祉相談室という部屋にすることが多いです。その他には患者支援センター、社会福祉相談室、地域医療連携室等です。当院では「医療連携室」という部署に現在3名の医療ソーシャルワーカーが在籍しています。

主な業務は、大きく分けて2つあります。①入院している患者さんの支援、②入退院の調整が挙げられます。例えば、『入院中の病院から退院してほしいと言われました』、自宅に帰ることが難しそうなお時、私たちの出番です！患者さんのお体等の状態にあった『行き先』をご紹介します。竹丘病院では急性期病院の医療ソーシャルワーカーから入院の相談をいただきます。また通院中や入院中に費用が支払えなくなりそうで心配な方に対しては社会福祉制度の活用方法等を助言します。その他には治療や療養の面で患者さんやご家族同士の意識や認識、希望等のずれがある場合には家族間調整、就労支援（復職）や苦情の相談も相談室が窓口となっており、相談内容は多岐に渡ります。病院によっては相談室に看護師の配置をしていることもあります。制度に対する質問やお困りごと等ありましたら、お気軽にご相談ください。



医療連携室

☎ 042-497-2830 (直通)